

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する

URL <https://ocu-radiology.jp/page-1392/>

承認番号	2019-027
研究課題名	門脈圧亢進症に伴う門脈大循環短絡路血管構造を同定する4DCTの有用性について の後方視的研究
研究の意義・目的	肝硬変に伴う門脈圧亢進症の主たる症状として、肝脾腫、食道胃静脈瘤、腹水、肝性脳症があります。肝性脳症の原因は、門脈大循環短絡路血管の異常な発達が原因です。腹部に発生する短絡路血管には、胃腎短絡路、脾腎短絡路などがあります。短絡路血管塞栓治療をするにあたり、血管解剖のみならず血行動態を把握することは非常に重要です。頭部・心臓血管の解剖や血行動態を把握するCT撮像方法に4DCTがあります。しかし門脈圧亢進症における門脈大循環短絡路血管に対する4DCTの報告の報告はありません。本研究では、門脈大循環短絡路血管に対する4DCT実施患者を検討し、4DCTの有用性を評価します。
研究を行う期間	承認後 ～ 2022年12月31日
研究対象者の範囲	2018年1月1日から2019年9月30日の間に大阪市立大学医学部附属病院放射線科で、 門脈大循環短絡路血管に対する4DCTを施行した患者様が対象です。
お願いする内容	<input type="checkbox"/> 大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。 ※CT検査の画像データや血液検査データ、診療記録等を使用させていただきます。
頂いた試料・情報の提供方法	頂いた資料や情報は提供しません。
頂いた試料・情報の管理について責任者	研究責任者 影山 健 大阪市立大学大学院医学研究科 放射線診断学・IVR学
この研究を行っている施設（共同研究機関）	単施設です。
代表施設のURL	http://ocu-radiology.jp/
研究の成果を公表する方法	匿名化された個人が特定されない形で、日本医学放射線学会、日本IVR学会での発表や学術論文の掲載をいたします。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 放射線診断学・IVR学 病院講師 影山健 〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 TEL: 06-6645-3831/ FAX: 06-6646-6655 E-MAIL: radiology@med.osaka-cu.ac.jp